

市町村への技術支援に関する取り組み

—ご案内—

インフラメンテナンス研修（橋梁実地研修）



人材バンク活動状況（出前授業）



市町村の各種相談に対応



技術研修



和歌山県 県土整備部 検査・技術支援課

令和7年4月



市町村職員向けの技術研修

○概要

市町村職員の技術研修を、和歌山県建設技術協会と共同で実施しています。

○研修の年間スケジュール(案)：その都度ご案内いたします。

※ 講師や会場等によって日程や会場変更の可能性有り

	研修名	定員	日数	研修日	場所	目的
技術研修	①構造物設計Ⅱ ・橋梁下部の設計演習 ・くい基礎の設計演習	50	1	5月30日(金) 9:30~17:00	自治会館 203	構造物(下部工等)の計画設計に必要な基本的知識を演習を通じて習得し、職員の技術力向上を図る。
	②設計計画(専門) ・舗装の設計施工管理	50	1	6月20日(金) 9:30~17:00	自治会館 203	舗装工事等における調査・設計・施工・維持管理に関する基本的知識を習得し、職員の技術力向上を図る。
	③設計計画(基礎) ・河川計画	50	1	7月10日(木) 9:30~17:00	自治会館 203	河川の計画・設計に関する基本的知識を演習を通じて習得し、職員の技術力向上を図る。
	④設計計画(基礎) ・砂防計画	50	1	7月11日(金) 9:30~17:00	自治会館 203	砂防の計画・設計に関する基本的知識を演習を通じて習得し、職員の技術力向上を図る。
	⑤設計計画(専門) ・斜面安定計算と対策	50	1	9月12日(金) 9:30~17:00	自治会館 203	法面崩壊防止工事等における調査、設計、施工、維持管理に関する基本的知識を習得し、職員の技術力向上を図る。
	⑥ステップアップ研修 ・エラー防止 (建設コンサルタンツ協会主催)	5	1	11月上旬	WEB	品質確保に向けて、エラー防止の具体的な知識を習得し、職員の技術力向上を図る。
	⑦建築セミナー	—	4 (回)	4月下旬~6月上旬 11月中旬~2月下旬	非接触型 で実施	建築の計画や構造・施工に関する基本的知識を演習を通じて習得し、職員の技術力向上及び資格取得の推進を図る。



研修風景



奮ってのご参加お待ちしております！

担当：川邊、町田、福岡、塩田

TEL 073-441-3260(直) (内線 3871) FAX 073-427-0311

メール：e0816001@pref.wakayama.lg.jp

インフラメンテナンス研修

○概要

道路法施行規則の改正により、5年に一回の頻度で橋梁・トンネル等の近接目視による点検」が基本となったことを受け、主に市町村職員の点検技術の向上を目的とし、研修を行います。

○研修内容

机上研修だけでなく橋梁等の現場研修も取り入れた実践型の研修で、実際の構造物を用いて打音、ひび割れ幅の測定等を行います。また、アンケート等により参加者のニーズを把握し、研修に反映しています。

○令和6年度研修

令和6年10月7日 有田川町にて橋梁点検研修



講義



実地研修(橋梁)

担当：樫本、塩田

TEL 073-441-3260(直) (内線 3871) FAX 073-427-0311

メール：e0816001@pref.wakayama.lg.jp

インフラ市町村相談窓口

○概要

インフラ点検・保全等のための積算や健全性の判定、設計協議や現場監理のほか工事検査などの専門的な相談を行う窓口を平成28年5月に開設し、多くの相談に対応しています。

○主な内容

- ・橋梁点検、修繕設計及び修繕工事等の積算や見積徴収方法
- ・橋梁点検等における健全度の判断
- ・修繕工事等における工法選定
- ・現場監理（監督）における助言
- ・土木、農林、建築、電気・機械設備関係の検査における助言
- ・職員の技術力向上に関すること



市町村の各種相談に対応

県庁担当：[土木] 寺田、[農林] 曲里、
[建築] 福岡、[電気・機械設備] 津田

TEL 073-441-3872(直) FAX 073-427-0311

西牟婁分室：[土木] 楠本、[農林] 尾崎

TEL 0739-26-7953(直) FAX 0739-26-7901

「わかやま技術支援人材バンク」を活用しませんか!!

人材バンクとは?

○技術系退職者等の情報を登録し、市町村等における平常時の業務や大規模災害時の復旧事業などに対する専門的な行政ニーズに対して人材紹介等を行う制度です。

登録者の支援内容・経験等

○支援内容は、工事検査、現場調査、橋梁点検補助、技術研修補助、コンサルタント等の打ち合わせ補助等です。

また、ドローン(無人航空機)による空撮支援等に向けて、平成 29 年度から登録者への研修を実施しています。

○経験等は、例えば…

登録者Aさん

分野：土木

経験：港湾、河川、下水 等

資格：測量士 等

登録者Bさん

分野：農業土木

経験：水利 等

資格：一級土木施工管理技士

登録者Cさん

分野：建築

経験：住宅の設計審査 等

資格：一級建築士

その他、設備、文化財等の業務経験者も登録されています!

活動期間

○1 日、週 3 日程度、1 か月等、事前にご連絡いただけたら相談に乗ります!!

活動実績(人材紹介・アドバイザー紹介)

○白浜町 : 土木技術等のアドバイザーを紹介し、1 名マッチングしています。

○高野町 : 建築技術者を紹介し、1 名マッチングしています。

○かつらぎ町: 土地改良事業のアドバイザーを紹介し、1 名マッチングしています。

○和歌山県 : ダム管理員を紹介し、1 名マッチングしています。

○和歌山県 : 下水道出前授業の講師を紹介し、2 名マッチングしています。

○紀の川市 : 農工・林学の技術者を紹介し、2 名マッチングしています。



ダム管理員の活動状況



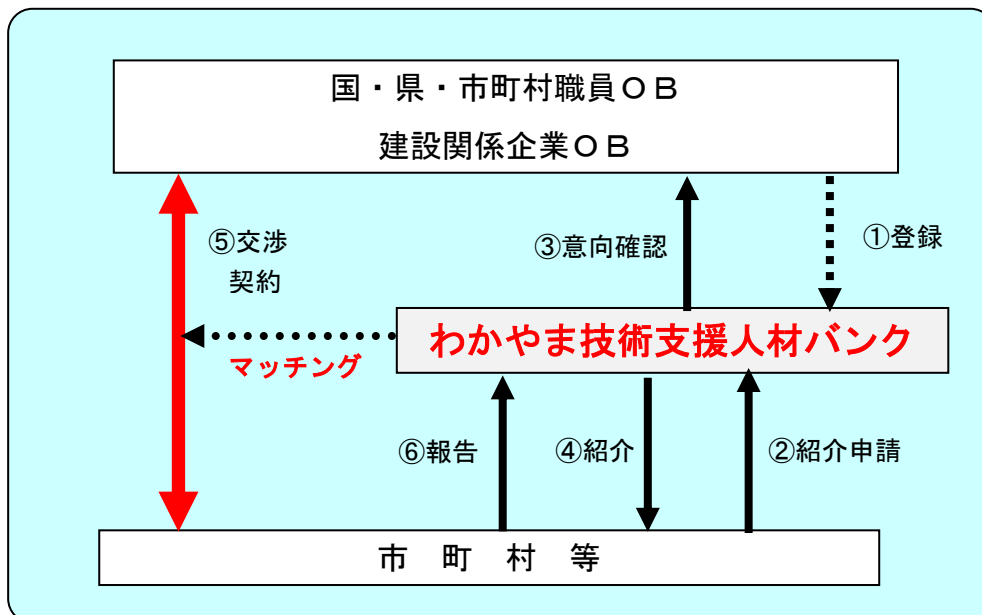
下水道出前授業での活動状況

しくみ

○県が、市町村等からの紹介申請に基づき、「わかやま技術支援人材バンク」の登録者を紹介し、マッチングを行います。

登録者は、市町村等と個別に雇用契約を結びます。

○登録者数は48名です。(県 0B42名、市町村 0B3名、民間 0B3名)(R7.4.1時点)



登録者の紹介、各種お問い合わせ

○下記担当までお願いします。

〒640-8585 和歌山市小松原通り 1-1

担当：川邊、町田、福岡

TEL 073-441-3260(直) FAX 073-427-0311

メール e0816001@pref.wakayama.lg.jp

○申込書等の備付場所

検査・技術支援課(和歌山県庁 南別館 8F)

または、インターネット検索サイトから

わかやま技術支援人材バンク

Q 検索

「わかやま技術支援人材バンク」
で検索！

登録資格

地域の支援のため、ぜひ登録をお願いします!!

○行政機関の技術系退職者や建設関係企業の技術系退職者

○行政機関の用地補償業務経験退職者

※ 登録申込は、上記、各種お問い合わせ担当までお願いします。



土木関係災害支援員派遣制度を活用ください!!

土木関係災害支援員とは？

○大規模災害の発生直後、和歌山県内の市町村に赴き、土木・農林業施設の被災情報の収集・整理等を行い、応急対策や早期復旧に寄与することを目的としています。

(以下、簡略のため、「土木関係災害支援員」を「災害支援員」と表記します。)

活動内容・派遣期間等

○活動内容は市町村の庁舎内で行う以下の業務です。

- ・公共土木・農林業施設の被災情報等の収集・整理
- ・簡易な災害対応支援(市町村の災害対策本部等で必要と認められる業務のうち、電話対応や簡易な事務作業等) 等

○派遣期間は発災直後から7日程度です。

○支援活動は無報酬となりますが、旅費の支給及び保険への加入は県が行います。



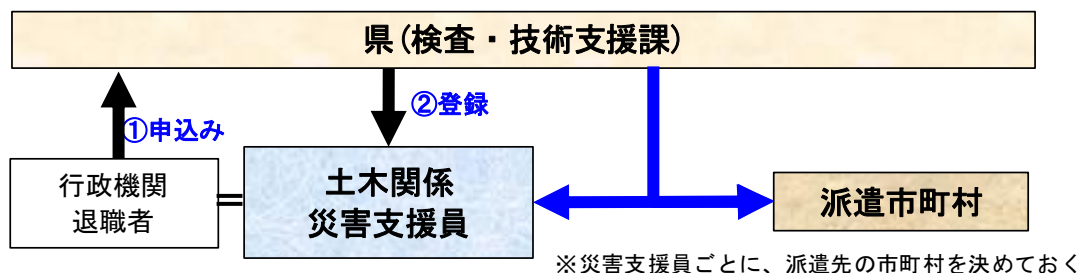
登録要件・登録までの流れ

※人材バンクとは別登録となります。

○登録要件は、以下の業務経験がある行政機関の退職者です。

- ・道路、河川、砂防、下水、都市計画、港湾、漁港等の技術的業務
- ・建築、設備等の技術的業務
- ・農業土木、森林土木等の技術的業務

○登録までの流れは以下のとおりです。



しくみ

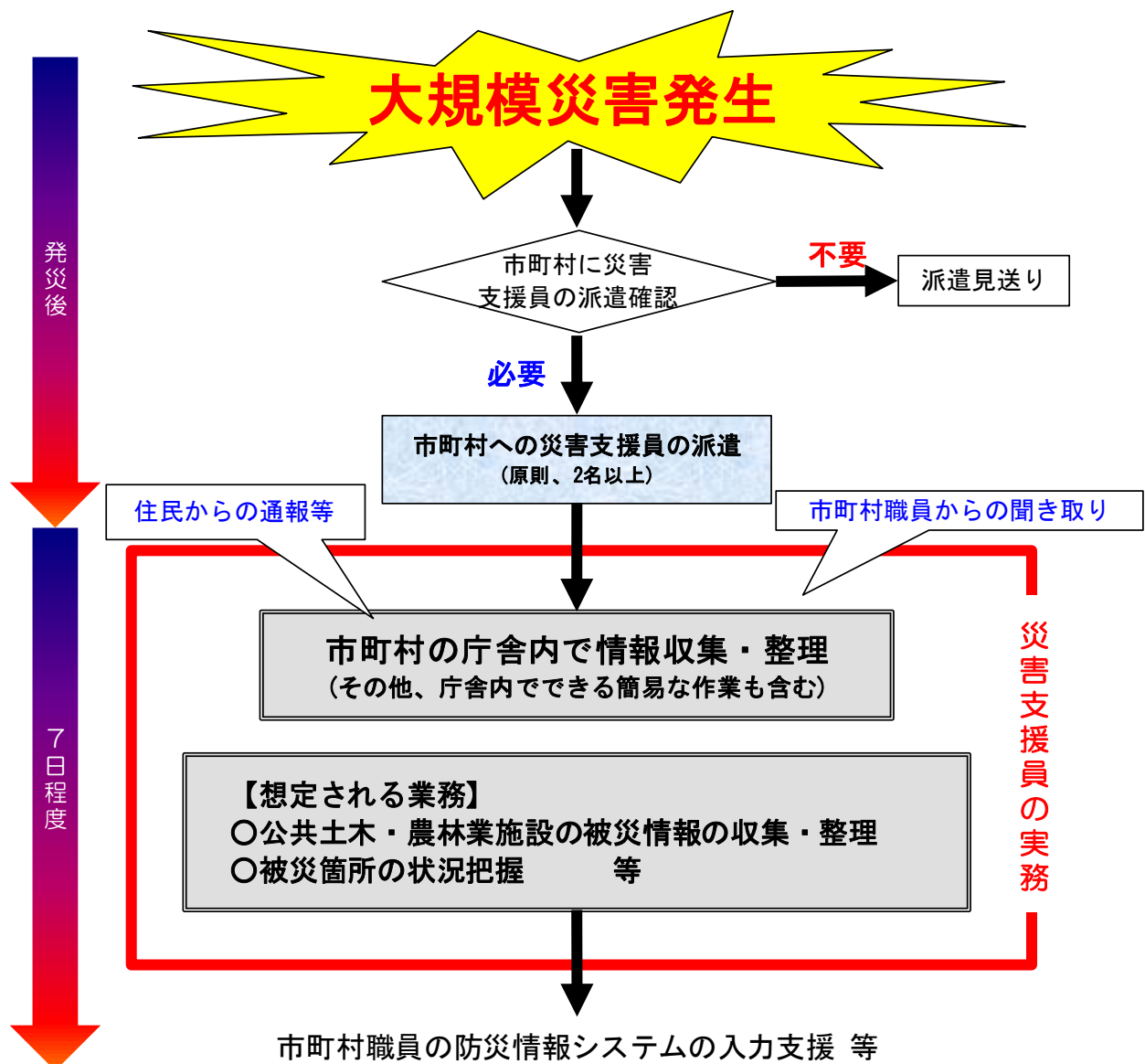
○市町村からの派遣要請を受け、県が活動可能な災害支援員を市町村に派遣します。

○災害支援員は、市町村の災害担当部署の指示に従い、市町村の庁舎内で被災情報の収集・整理等を行います。

(詳細については、要綱、要領、登録者向けQ & Aをご確認下さい。)

○災害支援員の登録者数は、現在35名です。(R7.4.1時点)

○支援活動までの流れは以下のとおりです。



登録申込、各種お問い合わせ

○下記担当までお願いします。

〒640-8585 和歌山市小松原通り 1-1

担当：川邊、町田

TEL 073-441-3260(直) FAX 073-427-0311

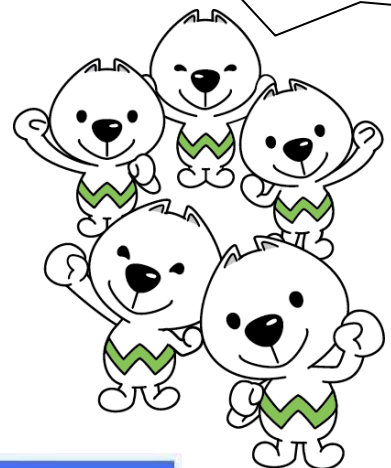
メール e0816001@pref.wakayama.lg.jp

○申込書等の備付場所

検査・技術支援課(和歌山県庁 南別館 8F)

または、インターネット検索サイトから

ぜひ登録をお願いします!!



検査・技術支援課 災害支援員

検索